

リーディングDXスクール事業 【実践事例】

久喜市立清久小学校（埼玉県）

【取組内容①】 Googleチャットを活用した円滑なコミュニケーションの実現

Googleチャットの活用

①授業での連絡手段

- ・授業の中でそれぞれが異なる場所で活動をする際に、状況報告や集合指示などの連絡手段として活用した。

②作成物の共有

- ・スライドやドキュメント等で個人の作成物を共有する際に、クラスの課題提出だと他者参照ができないが、クラスのチャットに送ることで、友達同士の作成物を共有することができた。

③児童同士のファイル共有

- ・児童同士で使用したい写真やファイル等がある場合に、クラスのチャットに送ることで、ダウンロードして使用することができた。

☆成果

- ・クラウド上で児童同士が気軽にコミュニケーションを取ることができ、授業の中で主体的・協働的に関わり合っていた。
- ・作成物の共有が簡単になり、互いの作品を見合う学習をしやすくなった。
- ・教師と児童、双方向のやり取りがスムーズになった。
- ・ヒントカードや参考資料の送付など、個別の支援もしやすくなった。

